

梅海新道・白鳥山へ行く

夏山情報 6号 8 / 25

8 / 26 に梅海新道の白鳥山へ行ってきました。

この夏の最後の目標、梅海新道から朝日岳へ行くための下見です。

富山県と新潟県の境を流れる、まさに境川沿いを車で十五分程行くと、上路部落につきます。

この村は、山姥の里と言われるそうです。・・・優しい山姥だそうです。

ここからさらに、新潟県へ通じる、大平峠から、白鳥山を目指しました。

コースタイム

大平峠 5:40 - 尻高山 6:00 - 坂田峠 6:20 - 金時坂 6:40 - 白鳥山 8:00

白鳥山 8:20 - 坂田峠 9:30

大平峠から日本海へ通じる案内板。非常に丁寧に案内してあります。
でも、ここまでよい林道があると、昔のイメージが崩れますね。



目指す、白鳥山の山容。のんびりとした、なだらかな登りと言う感じだ。ここからは、標準タイム約五時間半。

標高677mの尻高山。のんびりとした、仏像のために、昔のおもかげが感じられる。



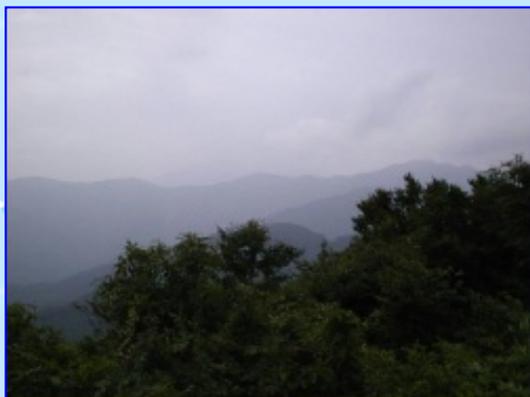
坂田峠。白鳥山の案内標識だ。以前、きたときはここは一面、草むらで、道などなかった。
唯一、昔の鉱山道の跡があった。金鉱山跡を名所にする計画らしい。・・・

金時坂の標識。さすがに、名前の由来がわかる急な坂である。剣岳の早月尾根を想像されるほどの坂だ。



ついに到着。白鳥小屋だ。新築されたらしく、大変新しく、きれいだ。
このコース全般に渡って、整備されており、「サワガニ山岳会」のなみなみならぬ努力が感じられる。

ここまでくると、見晴らしがよい。今日は、ちょっと天気が悪かったが、景色はよさそうだ。
この次は、是非期待したい。



写真は、白鳥小屋の裏側、冬山・春山用に二階からでも利用できるようになっている完全な避難小屋だ。